

グリーンチャンネル解説者
黒津 紳一 **松原 正行**

直線で行き場を失い、ゴール前は盛り返す脚。マンボネフューに再注目を。その前回はこの条件でも対応できるはず。

血が騒ぐ 山野浩一

今年の3歳はおおむね低レベルと考えるが、低レベルのクラシクではナリタブライアンやミスターシービーのような3冠馬が出るか、オベックホース世代やウナースを通して混戦となり、日替わり重賞と同じようにクラシクレース

馬なので、鞍上の指示にもスツクと反応。折り合いの問題はなく千八でも対応可能だと思ふ。次に好発進を切りたいね。

○音無師匠が放牧を挟んで調整して態勢を整った。前回は出負けして流れて乗り切れなかったが、発馬を決めて中団あたりから差す競馬ができれば。

○アッシュンスター (圈内)

○浅見助手が競馬を覚えて、スプリアが良くなった。小回り千八という条件は、この馬にはいいね。

○ヘルデンテノール (侮れぬ)

○大久保洋師がサンカルロ相手で見劣ったが、自身の動きは合格点。トモがしっかりしてきた。効果で前回は出足も悪くなかったし、ある程度前を進められれば中山でも十分戦えるはず。

○武藤師が色気を持って行ってしまつと、終いの伸びがもうひとつ。じっくり構える方がいい。

○橋本助手が折り返しに力不足で、自分の競馬に徹していい形で本番に向かいたいね。

○アドマイヤオウ (連下級)

○橋本助手が折り返しに力不足で、自分の競馬に徹していい形で本番に向かいたいね。

○三浦功手 (狂え)

○三浦功手 (狂え)

○三浦功手 (狂え)

中山 11R **TMイチ推し 16マンボネフュー**
馬体もフットワークも◎ 絶好調!

17R	1600	1000	800	600	200	脚いろ
11ワイルド南W箱	67.3	52.9	39.4	12.7	7	馬なり先
6南CP良田 辺	68.3	51.6	38.2	13.3	6	馬なり
10南BW箱助 手		55.9	40.2	13.4	6	馬なり併
13南CP良助 手	63.2	48.6	35.8	12.0	7	一杯追

27栗CW箱助 手 87.6 71.3 55.6 40.9 12.6 8 直強め

7栗和時田 536 388 127 杯 127 未強め

◎好時計マーク、以前より動きが爽快になってきた。【A】

3クレーユ南W箱 71.2 56.3 41.4 13.2 4 強めに併

10美坂助手 531 388 128馬なり併 13栗坂助手 529 383 124強めに併

20南BW箱助 手 70.7 55.6 40.6 13.4 7 一杯追

27南BW箱助 手 83.3 68.1 53.5 39.7 14.0 7 一杯追

6南BW箱西 田 71.1 54.7 40.0 13.0 7 一杯追

10美坂助手 550 398 124馬なり

13南BW箱田中勝 84.9 69.9 55.3 41.2 13.7 6 末一杯

(古5000ヘリオスフィア馬なりの内1脚遅れ)

◎ピンビシ追って息OK。馬体にも厚みが増した。【B】

4マイネル南P良 54.3 39.0 12.3 6 強めに併

27南CP良助 手 57.4 42.2 13.6 5 直強め

6南CP良助 手 66.7 51.1 37.1 11.9 6 強めに先

13南CP良助 手 64.6 49.9 36.9 12.5 6 馬なり先

(古1000マイネル中意欲的に。使い内も疲れ皆無。【B】)

3頭の真ん中で意欲的に。使い内も疲れ皆無。【B】)

5ロコタイ南W箱 68.7 52.6 39.3 13.0 6 馬なり併

20南BW箱助 手 73.7 57.8 42.8 14.3 8 馬なり

24美坂助手 534 379 120馬なり

27南BW箱助 手 68.2 52.2 37.9 12.7 3 馬なり

6南BW箱助 手 68.7 53.4 39.3 13.2 6 馬なり先

10南BW箱助 手 74.5 58.4 44.2 13.6 9 馬なり

13南BW箱助 手 68.8 54.3 39.7 13.2 5 馬なり

◎先を見据えた仕上げだが、じっくり乗って9分。【B】

6アクション南W箱 83.1 67.6 52.1 38.0 12.2 9 一杯追

28栗坂助手 546 411 133未強め 3栗坂助手 592 441 147馬なり

6栗CW良助 添 83.5 68.0 53.4 39.4 12.2 9 一杯追

10栗坂助手 575 421 140馬なり 13栗坂助手 526 391 135 一杯併

(古5000レコンダイト一杯を走走併入)

◎リズムカルな走りだが、追ってから反応イマイチ。【B】

7ティエムダイバ 栗坂 助 手 55.8 41.4 13.8 強めに併

20栗CW不助 手 90.4 74.8 58.9 44.7 14.2 6 楽走に

27栗CW箱助 手 80.7 65.2 51.3 38.9 13.1 5 馬なり先

3栗CW重助 手 73.4 56.6 40.9 14.2 9 馬なり併

6栗CW良助 手 79.2 64.6 51.0 38.4 12.4 9 一杯併

13栗CW良助 手 79.8 64.7 51.3 38.6 12.8 9 馬なり先

(新馬ヤマニクレーマー杯の外を走走2脚先着)

◎はつととした動きで好時計。成長して。【A】

8サーストン南P良 67.1 52.3 38.4 13.1 4 G前強

28南CP良助 手 51.7 37.2 12.0 9 馬なり

3南CP良助 手 52.8 38.2 11.9 9 馬なり

7南CP良助 手 64.1 50.4 37.7 11.7 8 馬なり併

14南CP良助 手 67.9 51.7 38.2 12.7 8 G前強

◎追い目ごに迫力ある動き。軌道に乗って万全。【A】

9ショウナン南D箱 66.1 51.3 37.5 12.6 6 一杯追

6南CP良助 手 70.1 53.7 39.4 13.6 6 馬なり

13南CP良助 手 65.3 49.7 36.7 12.0 7 一杯追

(古5000モンテヴェルネ馬なりの内半脚遅れ)

◎稽古駆けに劣勢も、バネが利いて軽快な走り。【B】

10シンネン 栗坂 助 手 63.7 46.3 14.8 馬なり併

10栗坂助 519 378 132 一杯併 13栗坂助 564 412 135馬なり併

(三末勝クッパイクオン馬なりの先行併入)

◎日曜にピンシと追った。水曜は軽めだがスムーズ。【B】

11ヘルデンテノール 美坂 吉豊 52.6 36.1 11.7 馬なり先

28美坂吉豊 427 142馬なり 28美坂吉豊 388 123馬なり

6美坂吉豊 377 116馬なり 10美坂助手 591 412 128馬なり

13美坂吉豊 418 142馬なり 13美坂吉豊 519 356 117 一杯併

(古オウサンカルロ馬なりの半脚遅れ)

◎稽古駆けの兄を追走して劣勢。強い伸び脚。【A】

12ザラストロ南W箱 85.1 69.0 53.8 40.0 13.0 6 馬なり併

27南BW箱助 手 70.2 55.1 40.8 12.8 3 馬なり

3南BW箱助 手 72.7 56.8 42.4 13.7 5 馬なり

6南BW箱助 手 65.7 50.5 36.9 12.6 6 一杯併

10南BW箱助 手 56.8 41.4 14.3 5 馬なり

13南BW箱助 手 68.0 53.1 39.0 13.0 4 馬なり

も消化されていくかどちらかとなる例が多い。つまり1頭だけハイレベルの馬が出るか、1頭も出ないかどちらかということになる。今年はどこになるかというところ、今後の可能性が高いけれど、スプリングSには抜け出す可能性がある馬がいるかも。ロコタイは晩成型ステイヤー血のサドーラというタイプで、3歳になってさらに成長もありそう

スタップ予想

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ワイルド南W箱	クレーユ南W箱														

やはり能力は高い。相手は実績から芝もOK。新馬はそうだが、次につながる競馬を。シンネン (侮れぬ)

○浅見助手が競馬を覚えて、スプリアが良くなった。小回り千八という条件は、この馬にはいいね。

○ヘルデンテノール (侮れぬ)

○大久保洋師がサンカルロ相手で見劣ったが、自身の動きは合格点。トモがしっかりしてきた。効果で前回は出足も悪くなかったし、ある程度前を進められれば中山でも十分戦えるはず。

○武藤師が色気を持って行ってしまつと、終いの伸びがもうひとつ。じっくり構える方がいい。

○橋本助手が折り返しに力不足で、自分の競馬に徹していい形で本番に向かいたいね。

○アドマイヤオウ (連下級)

○橋本助手が折り返しに力不足で、自分の競馬に徹していい形で本番に向かいたいね。

○三浦功手 (狂え)

○三浦功手 (狂え)

○三浦功手 (狂え)

単勝

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
306.3	55.5	25.1	185.1	63.5	25.9	18.7	185.1	63.5	25.9	18.7	185.1	63.5	25.9	18.7	185.1

1週前にピンシと。上積み?でも元氣一杯。【B】

13アドマイヤオウ 栗坂 助 手 55.2 40.4 13.3 馬なり

20栗坂助手 582 426 147馬なり 24栗坂助手 567 418 141馬なり

27栗坂助手 536 399 134馬なり 6栗坂北沢 520 383 131 一杯併

10栗坂助手 588 431 140馬なり 13栗坂北沢 529 388 125強めに

◎ピッチ走法で鋭い伸び。相変わらず坂路では動く。【A】

14フェイムゲーム 美坂 助 手 53.4 39.1 12.7 馬なり先

27美坂助手 562 407 129馬なり

3南BW箱助 手 70.7 54.8 38.8 13.9 3 馬なり併

6南BW箱助 手 68.4 54.5 40.2 13.5 6 馬なり併

10美坂助手 554 400 129馬なり併

13南BW箱助 手 69.2 54.6 40.2 13.6 6 馬なり併

(障子カットセオンオー杯の内を走走併入)

◎目標は先だが、順調に追われて地力をつけた。【B】

15マイネル南P良 64.9 49.9 36.4 12.9 5 一杯追

28美坂助 532 386 121馬なり併

6南CP良助 手 67.5 51.0 37.2 12.1 6 一杯併

13南CP良助 手 64.8 49.5 35.7 11.9 8 馬なり先

(古5000ドリームリーグ強めの外1脚先着)

◎心身ともに大人になった。無駄な動きがない。【B】

16マンボネフ南W箱 83.6 67.5 52.9 39.2 13.1 7 馬なり先

3南BW箱助 手 54.2 39.7 12.8 7 馬なり併

6南Dダ箱助 手 63.4 48.8 36.4 12.8 5 馬なり併

13南BW箱助 手 82.0 65.7 51.3 37.6 12.6 6 強めに併

(古1600ヒラコバキバクト馬なりの内併入)

◎見映え良く脚さばきも的確。集中力も増し絶好調!【A】

菅田助手先を見据えた仕上げで多少余裕あるが、実戦いけば追って息もOK。千八千八は問題ないし、前々で立ち回れる器用さを生かせれば。

◎佐藤師が「ゲートは良かった。前回は遅い流れで終始ギクシャクした競馬になってしまった。中山は好相性だし、自在に動ける位置で競馬できれば、

15マイネルホウオウ (小差)

24年グランデツァ

23年アラビゼ

22年アラビゼ

21年アラビゼ

20年アラビゼ

19年アラビゼ

18年アラビゼ

17年アラビゼ

16年アラビゼ

15年アラビゼ

14年アラビゼ

13年アラビゼ

12年アラビゼ

11年アラビゼ

10年アラビゼ

9年アラビゼ

8年アラビゼ

7年アラビゼ

6年アラビゼ

5年アラビゼ

4年アラビゼ

3年アラビゼ

2年アラビゼ

1年アラビゼ

17年アラビゼ

16年アラビゼ

15年アラビゼ

14年アラビゼ

13年アラビゼ

12年アラビゼ

11年アラビゼ

10年アラビゼ

9年アラビゼ

8年アラビゼ

7年アラビゼ

6年アラビゼ

5年アラビゼ

4年アラビゼ

3年アラビゼ

2年アラビゼ

1年アラビゼ

スプリングS優勝馬の前走成績

15年オウエニヴァアリス

16年オウエニヴァアリス

17年オウエニヴァアリス

18年オウエニヴァアリス

19年オウエニヴァアリス

20年オウエニヴァアリス

21年オウエニヴァアリス

22年オウエニヴァアリス

23年オウエニヴァアリス

24年オウエニヴァアリス

25年オウエニヴァアリス

26年オウエニヴァアリス

27年オウエニヴァアリス

28年オウエニヴァアリス

29年オウエニヴァアリス

30年オウエニヴァアリス

31年オウエニヴァアリス

32年オウエニヴァアリス

33年オウエニヴァアリス

34年オウエニヴァアリス

35年オウエニヴァアリス

36年オウエニヴァアリス

37年オウエニヴァアリス

38年オウエニヴァアリス

39年オウエニヴァアリス

40年オウエニヴァアリス

41年オウエニヴァアリス

42年オウエニヴァアリス

43年オウエニヴァアリス

44年オウエニヴァアリス

45年オウエニヴァアリス

46年オウエニヴァアリス

47年オウエニヴァアリス

48年オウエニヴァアリス

49年オウエニヴァアリス

50年オウエニヴァアリス

中山 11R 馬単

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
301	1346	1029	1029	12187	11	625	11	9999	11	5833	11	1346	11	2187	11

年	所	1	着	馬	タイム	2	着	馬	①	勝
場	距離	斤量	手	通	差	斤	手	順	人	単
頭	数	性	気	人		性	気	人	気	連
20	中山	56	小	マイル	1:48.7	56	横	山	③	1410
16	中山	56	小	マイル	1:47.6	56	横	山	③	43340
21	中山	56	小	マイル	1:50.9	56	横	山	③	20010
18	中山	56	小	マイル	1:50.1	56	横	山	③	230
16	中山	56	小	マイル	1:50.1	56	横	山	③	4130
22	中山	56	小	マイル	1:48.2	56	横	山	③	3090
18	中山	56	小	マイル	1:48.2	56	横	山	③	600
15	中山	56	小	マイル	1:46.4	56	横	山	③	36980
15	中山	56	小	マイル	1:46.4	56	横	山	③	21518090
23	神	56	小	マイル	1:46.4	56	横	山	③	470
18	中山	56	小	マイル	1:46.4	56	横	山	③	2940
18	中山	56	小	マイル	1:46.4	56	横	山	③	1420
24	中山	56	小	マイル	1:50.1	56	横	山	③	600
18	中山	56	小	マイル	1:50.1	56	横	山	③	1830
14	中山	56	小	マイル	1:47.3	56	横	山	③	700

馬連平均 8660円
 3ヶケタ決着1回で、万馬券が2回。波乱含み。

実績
 連対8頭は重賞①②着かオープン勝ちあり。

前走
 連対9頭は前走⑤着以内だが、50万①着だと①010。朝日FS以来は③④⑤⑥⑦⑧着。

距離実績
 連対8頭は千八で①着か千八重賞③着以内あり。同じ千八の共同通信・きさらぎ③着以内なら「3112」結論②タマモベストブレイ

第43回高松宮記念登録馬
 ①ロードカナロア 松山田
 ②ドリムバレンチノ 岩山田
 ③サンカルロ 吉田豊
 ④エビセアロム 武田豊
 ⑤ダッシュアゴロム 川田豊
 ⑥シルクフォーチュン 戸田豊
 ⑦フィフスベトル Cデモト 戸崎
 ⑧マジンプロスパー 福永
 ⑨サクラゴスペル 横山
 ⑩スキノエンデバー 北村友
 ⑪ハクサンムーン 酒井幸
 ⑫アドマイヤセプター アイラブリ 池添
 ⑬アイラブリ 幸
 ⑭ミキノバンジョー 池添
 ⑮サクラアドニス バルジュイ
 ⑯メモリアルエイヤー 池添
 ⑰メイショウウデイム 池添
 ⑱モンスター 池添

＊出走馬決定賞金順(フル18頭)



大川浩史

3開催日連続でダート千二
 ウッドシップ(中山12R)は昨年3月以降、ダート千二の1000万②③⑤⑩着。同じ期間に他の距離や芝では⑬⑭⑯⑰着だが、ベストはダート千二から、ピンポイントでダート千二に限定した場合、近2走は⑤⑩着となるが、⑤着は出遅れて離れた最後方からの競馬。レースラップ前後半35秒



編集長の爪

サンデーサイレンス系の種牡馬(直仔と孫)は、海外も含めて200頭を超えたのではないかとされる。また、その血を2、3代前にもつ繁殖牝馬は(推定)2500頭以上にもなる。サンデーの産駒は、初年度産駒(92年生まれ)から世界に挑戦している。95年のオークス馬ダンシングダンサー(中山)ロロンギングダンサー(母)は、その秋、フランスに遠征した。ヴェルメイユ賞に挑戦したときの勝ち馬がカーリング(92)。

ローエングリンの母である、遠く83年のジャパンCにきた牝馬ハイホークからインザウイングス(仏古馬チャンピオン)↓シンクスピールという連続になる。シンクスピールの父系は、しかし直仔ムーンパッド(中山)Rゴールドアカデミー(父)や、アサクサデンエンなど必ずしも成功してはいない。ローエングリン(父シンクスピール)は、8歳秋までに48戦10勝。母の活躍した仏にも、香港にも行き、千二のスーパータイズにも、三千の菊花賞にも、ダートにも出走した。試行、試

0.55秒6は京都ダート千二としては極端に遅いわけではないが、もちろん前残り。最後方から突っ込んだ脚は目立ちました。そして次の2走前、はまった逆。そしてこの日は言い過ぎで、やはり出遅れた。出遅れたのが後方待機せず気合をつけて前に取り付いたところ、前後半33秒4.53秒9という前傾ラップに巻き込まれてしまった。ダート千二限定の近2走に關しては、「流れと逆の位置取りになった」という明白な原因がある。東京千三の前走⑩着で迷彩も十分。高配当を期待できる。

だが、GIは海外も含め「01314」。燃え尽きるように引退したから、これは種牡馬として成功しない典型的なパターンである。まして、種牡馬として難しい系統でもある。ところが、初年度こそ目立たなかったものの、JRAには決して多くない2年目の産駒から朝日杯FS(GI)の勝ち馬ロゴタイプと、③着ゴットフリートを送り出した。ともにクラシック候補だからすごい。きょうは、中山Rにトウシヨウプライド(前走、坂上から猛然と伸びた)も出走する。ロゴタイプ(祖母はローズSなどのスターバレッリーナ)は、2歳時に東京で1分33秒6のレコード、前回の1分33秒4もタイルレコード。

幼い時期にマイルで激走は危ない過程だが、朝日杯で②着のコードイノも、③着ゴットフリートも次走で凡走しなかったから、朝日杯組はタフである。父から無類のタフネスぶりを受け継いだロゴタイプは、02年のスーパーリクスを⑥着だった父の雪辱を果たしたい。

父ローエングリンの父系は、行きたがる気性を前面に出さなければ、ダービーの距離もこなせるスタミナがある。相木

まずは①Rからトゥウアハート。前走は同日500万を上回るハイペース、それでも直線では手ごたえを残してしまいが左右から挟まれ、手綱を引った張る大不利。着順以上に見せ場十分、狙い撃ちします。⑧Rはアサクサマジック。直前の動きが良く、仕上がりに不安なし。出遅れてしまった前走は参考外、人気馬に差し馬がそろい、すんなりハナに行ける組み合わせ。改めて見直します。⑫Rはビッグマリオン。休養前はまだが、前走は追っての反応が今までの鋭い鋭さで圧勝。距離短縮もありですが、中間の稽古を見てみると、いよいよ本格化気配。連勝を決めます。



小木曾大祐

いよいよゴールデンシップが4歳になって初めて、阪神大賞典で登場だ。あの有馬での後方からの凄腕、猛獣だった。「オルフェーヴル、ジェンティル」名前を言っただけで、何が光る。別ものだ。別ものを走らせてみたいと、真剣に必死に怠けずに働き続けている牧場の生産者を私は何人も知っている。うちの人、あんなに身体と頭を使っているのに、どうしてGI馬が出ないんだろ。とつぶやくように言う牧場の奥さんも何人か知っている。別ものが走る、その人たちが

の顔が私に浮かび、するといっそう、別もの走り光る。第61回阪神大賞典には、ゴールデンシップの登場のほかにも、特筆すべきことがある。トウカイトリックの出走だ。2006年3月19日、第54回阪神大賞典は、1着武豊テイープリンバクト、2着岸沢トウカイトリック、3着岩田デルタブルースだった。11歳になったトウカイトリックは、史上空前の同一重賞8年連続参戦となる。8年連続天皇賞春の出走も実現してほしい。トウカイトリックも別ものだ。阪神大賞典は馬単⑦⑧⑨として心情的⑦①①。中山ではスプリングS。年明け初戦の不安もロゴタイプは吹き飛ばしそう。⑤①①⑤①④⑤①⑥の馬単3点。

中山リーディングジョッキー (2013年3月10日終了現在)

順位	騎手名	所属	①特別	②着	③着	④着	⑤着	着外	連対率	通算勝利
①	北村宏	(フリー)	15②	12	11	12	47	261	903	
②	田辺名	(小西)	13④	11	13	7	58	214	319	
③	蛸	(フリー)	11③	③	16	11	43	297	2133	
④	横山典	(フリー)	11④	8	7	5	36	291	2389	
⑤	内田博	(フリー)	10⑤	12	8	6	40	267	684	
⑥	中勝善	(フリー)	9	6	4	4	34	246	1570	
⑦	柴田善	(フリー)	8②	6	9	4	47	179	2070	
⑧	石橋脩	(柴田)	6	5	5	5	58	126	363	
⑨	三浦	(鹿戸)	5②	6	5	6	60	125	372	

藤本貴久の「叩門き」



中山7Rディーエスマジャー 煙霧のせいで、車は砂まみれ。仕方なく月曜日に洗車場に行くと、見たことのない行列で40分待ち。苦労したのに水曜日にはまた同じ状態へ！まさに洗い損だよ！「距離短縮プラス。積極策で一変する」

いよいよゴールデンシップが4歳になって初めて、阪神大賞典で登場だ。あの有馬での後方からの凄腕、猛獣だった。「オルフェーヴル、ジェンティル」名前を言っただけで、何が光る。別ものだ。別ものを走らせてみたいと、真剣に必死に怠けずに働き続けている牧場の生産者を私は何人も知っている。うちの人、あんなに身体と頭を使っているのに、どうしてGI馬が出ないんだろ。とつぶやくように言う牧場の奥さんも何人か知っている。別ものが走る、その人たちが